

# 令和5年度の予算

## 一般会計当初予算のあらまし

### 〈骨格予算〉



令和5年度 一般会計当初予算額

# 1,229億円

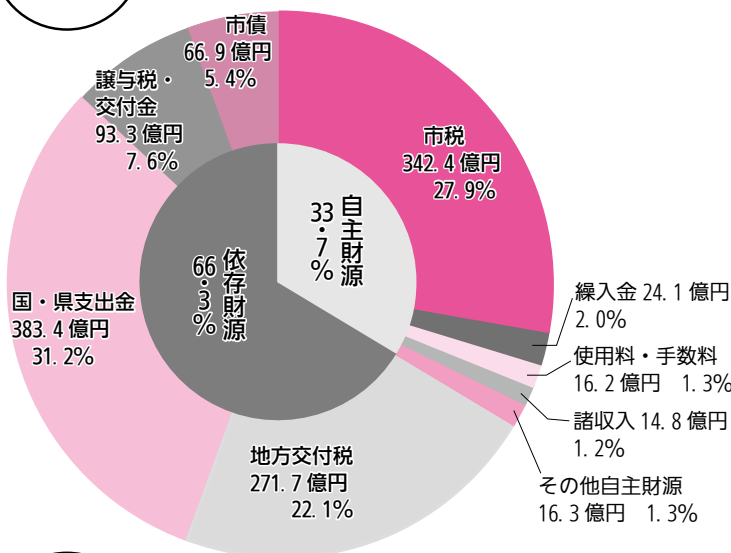
(対前年度：△9.0億円)

令和5年度の青森市一般会計当初予算額は、1,229億円です。小中学校の学校給食費無償化の通年化を実現しつつ、政策的経費の一部を計上しない「骨格予算」として編成したため、一般会計予算額は前年度より減少しました。

圃財政課 (☎017-734-5187)

### 歳入

1,229億円



### 義務的経費

687億2千万円

(対前年度：△12.1億円)

#### 増減の主な内容

- 人件費△4.4億円…定年引上げに伴う退職手当等の減
- 扶助費+0.6億円…障がい者自立支援給付等の増
- 公債費△8.3億円…過去に借入した起債の償還終了等に伴う減

### 物件費

152億5千万円

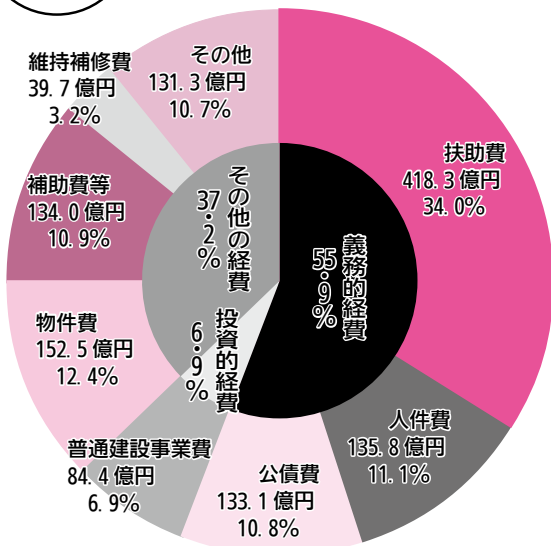
(対前年度：+11.1億円)

#### 増減の主な内容

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 (+6.7億円)
- マイナンバーカード等交付事業 (+1.8億円)

### 歳出

1,229億円



### 普通建設事業費

84億4千万円

(対前年度：+1.3億円)

#### 増減の主な内容

- 青森市民美術展示館移設事業 (+3.1億円)
- 青森駅周辺整備推進事業 (△2.4億円)

扶助費…生活保護費、児童福祉費、障害者福祉費など  
 公債費…市の借金を返済するための経費  
 人件費…職員の給料や退職手当など  
 普通建設事業費…学校や道路の整備費など  
 補助費等…一部事務組合への負担金や各種助成金など  
 物件費…消耗品費、光熱水費、通信運搬費、委託料など  
 維持補修費…施設の維持管理や除排雪にかかる経費  
 その他…貸付金、積立金など



企画部次長

企画部長

財政課長

青森市で育った若者が働く場づくりや、将来のための少子化対策などの優先課題に取り組みつつ、財政健全化を進めてきました。

職員一丸となって行財政改革に取り組み、国や県からの財源も確保し、基金取崩額を圧縮することができました。

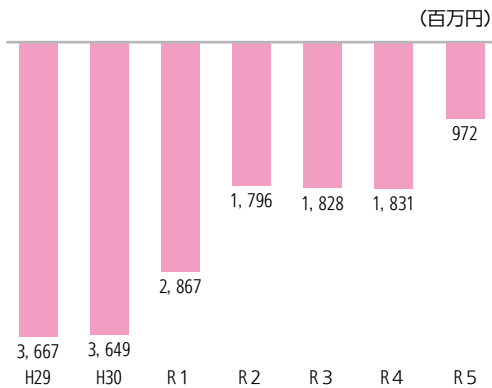
市債残高を減らしつつ、青森駅周辺や青森市総合体育館の整備、小中学校や、斎場の建替など必要な投資を行います。

## ◎予算の概況

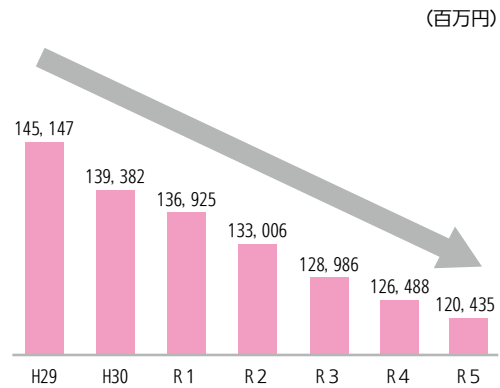
令和5年度は、学校給食費の無償化に代表される市民生活の向上に取り組みつつ、可能な限り一般財源の圧縮に努めた結果、財源調整のための基金取崩額は972百万円と前年度に比べ859百万円の減少となります。

また、市債の発行額を償還額未満に抑制し、市債残高は120,435百万円と前年度末見込みに比べ、6,053百万円の減少となり、引き続き平成17年度の新市移行後最少額となります。

財源調整のための基金取崩額の推移



市債残高の推移



## ◎令和5年度 青森市の主な取組

しごと創り

### ▼地域企業ビジネス支援拠点運営事業（連携）4,238万円

起業・創業から地域企業の経営相談・新事業展開までワンストップで対応する東青地域のビジネス支援拠点「AOMORI STARTUP CENTER」の運営については、令和4年度（2月末時点）の創業実績が前年度比9.1倍となる91件と急増していることから、コーディネーターを2人から3人に増員して運営体制の強化を図ります。



### ▼農作物鳥獣被害対策事業 1,345万円

国の「鳥獣被害防止総合対策交付金」を活用し、二ホンザル侵入防止柵（電気柵）を3地区に設置するほか、捕獲効率の高い大型囲い罠及び遠隔監視装置の導入により捕獲体制を強化するとともに、地域農業者等による「青森市捕獲サポート隊（仮称）」を設立し、パトロール活動や追払い活動を実施することにより、被害防止対策の強化を図ります。

### ▼東北絆まつり青森開催事業 2億2,626万円

東日本大震災の鎮魂と復興を願い、東北6県の祭りが集結し、2011年から始まった「東北六魂祭」の魂を受け継ぎ、更なる復興と東北の未来に向けて始まった「東北絆まつり」を、6月17日、18日に本市で開催します。

